



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和4年7月1日 39号 文責 校長 岩下裕之介

運動会&長崎っ子の心を見つめる教育週間

新型コロナウイルス感染拡大防止や天気などいろいろとご心配をおかけしましたが、たくさんの皆様のご協力のお陰で6月18日（土）の運動会を皮切りに、長崎っ子の心を見つめる教育週間の全日程を無事実施することができました。

今年の口石小のスローガンは「輝〜かがやく〜」ですが、子どもたちが運動会に向けて全力で努力し、力を合わせて本気でがんばっている姿、運動会モードから学習モードに切り替えて「勉強名人をめざす」姿がとても輝いていました。1学期のゴールまであと一息です。最後までどうぞよろしくをお願いします。



3年生 総合

婦人会の皆様と一緒に生ゴミを使って堆肥づくりをしています。通常ならごみになってしまう野菜くずが、栄養満点の堆肥に生まれ変わることを目指しています。熟成途中の土をかきまぜる作業を行うとまだにおいは残っていますが、土を触ってみると温かいことに気づきます。土の中の菌ちゃんが、何か活動をはじめているようです。今後も継続して生ゴミ堆肥作りを行います。婦人会の皆様にはお忙しい中、ご指導いただきありがとうございます。



5年生 米作り

佐々町農業委員会会長吉野様、老人会会長永石様、JAながさき西海北部営農経済センターの皆様のご協力のもと、5年生が米作りに取り組んでいます。6月10日（金）体育館で米作りについての講話をしていただいた後、吉野さんの田んぼに移動して田植えを行いました。実際に田んぼの中に入ると、独特な土の感触に驚いた子



どもたちでしたが、地域の皆様方のご指導のお陰で楽しみながら田植えをすることができました。とてもお忙しい中、いろいろな準備をして、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

5年生 梅干し作り

6月8日（水）婦人会の皆様にご指導の機会として来ていただき、5年生が梅干しづくりを開始しました。民生児童委員協議会会長の吉永様より提供していただいた梅と学校になっている梅を使って、作業を行いました。婦人会の皆様が教えてくださる梅干し作りは、一切の添加物を含まない昔から日本に伝わる作り方で行います。梅は、夏の食欲が無い時に重宝したり、お腹が痛い時に食べたり、お弁当に入れたり、様々な梅の効果について教えていただいた後に、グループごとに付け込んでいきました。



「5年生の子どもたちがテキパキと動いていました。」

「あいさつがとても良くて気持ちがよかったです。」

と、作業終了後に、子どもたちの様子を話して下さいました。

みんなで協力して一つのものを作るという貴重な体験となりました。

梅を提供して下さった吉永様、婦人会の皆様ありがとうございました。

6年生 租税教室

6月2日（木）横尾みちる税理士事務所の先生にご指導の機会として来ていただき、6年生が租税教室を実施しました。

「税金とは何か？」

「いつの頃から税金が始まったのか？」

「税金にはどれ位の種類があるのか？」

ということについて学んでいきます。



学習の途中には、クイズコーナーもあり、外国ではポテトチップス税があったこと、日本でも明治時代にはしょうゆ税があったことなども交えながら、興味深い話をわかりやすく教えていただきました。子どもたちにとっては現在社会で学習している内容なので、専門家の先生のお話を聞いて、より理解が深まったようです。お忙しい中、口石小学校の子どもたちのためにご指導いただきありがとうございました。

代行調理員募集

佐々町立学校3校で調理業務に従事する代行調理員の会計年度任用職員を募集しています。興味がある方は、佐々町教育委員会総務班（0956-62-2101）までお問い合わせ下さい。